万年企業を目指して
**中里駄菓子** 懐かしい
管理センター ☎000-0103

- 関東大会報告
- 埼玉県選手権報告
- 新人戦の主役に
- 今後の予定

THE YUUOU MAISIN
# 勇往邁進
2026年（令和8年）
6月 26日 金曜日
Ver.103
発行所 さいたま市浦和区元町1丁目28番17号 ☎(048)886−2151

## 関東大会報告
### 立派な記録での８位入賞

６月１２日（木）から１５日（月）に茨城県笠松運動公園陸上競技場（水戸信用金庫スタジアム）で、関東高校陸上競技大会が開催された。高校の競技者にとっては、関東大会というよりも、インターハイの予選という意味合いが強い。６位に入るために、全出場者が必死に競技をすることになる。市立浦和からは、女４００ｍＨに土江（３年）が出場した。予選で大幅自己ベストの走りをして、２着に入り、決勝へ進出した。決勝では、予選の走りから発展させることを目指して臨んだが、惜しくも８着という順位に。記録的にも、順位的にも、立派なものであるが、選手に悔しさがないと言えば嘘になるだろう。インターハイの出場権は獲得できなかったが、それは来年以降の課題になる。すでに新チームでの練習も開始されていて、秋シーズン以降へ向かうチームの士気も高い。伝統のあるチームとして、このままではいけない。まずは、７月の国スポ予選会で納得のいく競技をして、新人戦に向けて強化えをしていくこととなる。選手たちの巻き返しに期待したい。

## 立派な走りでした
### 女400mH 土江 関東8位 県選3位

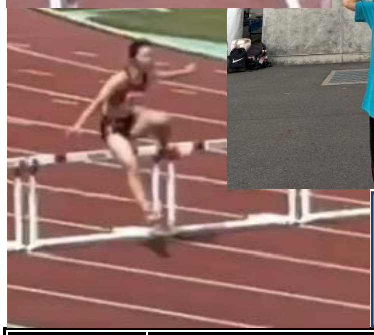
県大会後に、歩数の変更を行い、それがタイムの短縮につながることも想定できていました。これまでは、時間を割いてこなかったハードリング自体の練習も、朝練等で行い、さらに、スプリントでも安定した記録を出せていたので、いい状態で臨むことが出来たと思います。前々日、前日とメイン競技場でハードルを跳ぶことで、条件にも対応できました。

予選では、想定した歩数で入ることが出来、強みである後半を上手く上げることが出来て、大幅自己ベストで2着に入ることが出来ました。それでも、いくつかは修正できる点があり、そこを修正することでインターハイの出場権を獲得できるのではないか、と感じていました。

決勝のスタートラインでも落ち着いた様子でしたが、予想以上に身体が動いてしまって、これまでの走りとは多少異なる状況になってしまいました。その結果、脚がうまく合わずに、集団から遅れる展開になり、結果的に6位までに入ることは出来ませんでした。

入部当初や、1年前の状況を考えれば、とても立派は結果だと思います。悔しさもあると思いますが、それは後輩が受け継いで、来年度以降につなげてくれるはずです。

〇土江：「市高記録の更新と、インターハイの出場権獲得を目標に、ハードル直前の減速を抑えるため、前半の歩数を減らし、逆足に挑戦するなど、県大会から多くの部分を改善しました。また、走り自体も県大会と比べても速くなっていると実感できていて、自分でも走ることが楽しみでした。しかし、決勝で勝ち切れず、インターハイの出場権を逃す結果となってしまいました。予選でできた走りが決勝でできなかったことは、弱さの表れだと思います。また、初めての関東大会で、他の選手と比べて経験値の差があったと感じました。今振り返ると、勝てた試合だったはずですし、応援してくれた皆さんに申し訳ないという気持ちが大きいです。 その中で、気持ちを切り替えて臨んだ県選手権では、自己ベスト更新を目指しました。予選と決勝の間が短く、準備が難しかったですが、レースの中でするべきことはでき、関東で出来なかった10台目まで19歩を維持することができたので、自己ベストの更新はできませんでしたが、今までで一番良いレース内容だったと思います。 これまで、先生方、部員のみんな、両親など、たくさんの人にサポートをしていただきました。今回、改めて市高陸上部の温かさを感じ、力になりました。応援本当にありがとうございました。」



関東大会（左上）
親友と共に（上）
埼玉県選手権（右）

## 学総の悔しさを胸に【埼玉県選手権】
### 女走幅跳 奥澤 第6位で関東選手権へ

学総が悔しいかたちで終わったので、その後はしっかりと準備をして、納得のいく競技をしてほしいと思っていました。幅跳びの準備という意味では、十分ではありませんでしたが、少しずつ本来のスピードが戻ってきて、何とかベストに近い記録を出すことが出来ました。試合自体の流れが良かったので、秋シーズンは、チームの柱としての活躍に期待したいです。

〇奥澤：「県大会で、スピードが足りていないことを痛感したため、県大会からの1か月は、とにかくスピードを上げるための練習をしていたし、自分でもどうしていけば良いのか考えながら取り組んでいました。そのため、県大会のときよりスピードは上がったけれど、幅跳びの練習はほとんどしないで臨むことになりました。そのなかで、自己ベストに近い記録を出せたことは自信になりました。また、3本目にベスト8に残る記録を出し、5本目に関東選手権出場のボーダーである、6位に入る記録を出すことができました。記録を伸ばさなければいけない場面できちんと伸ばせたことは、試合の流れとして良かったと思います。ただ、まだまだスピードは上げていけると思うし、それ以外の課題も見つけたので、また練習を積んでいきたいです。学総の関東大会ではないけれど、関東という舞台にまた進むことができたので、大きな大会で自分の力を出し切れるように、しっかり準備をして、納得のいく試合をしてきます。」

## 新人戦での主役に…
### 磯野・福田・牛王田

1・2年生からも、秋の新人戦に向けて楽しみな選手が出てきました。

埼玉県選手権に男三段跳で出場し、14m09を跳んだ磯野（2）【市高歴代3位】。記録会に女1500mで出場し、4分48秒96で走った福田（2）【市高歴代6位】。同じく男3000mで、8分34秒76で走った牛王田（1）。

3人共に、県大会で十分戦える記録を出したので、今後の活躍に期待をしてください。

## 今後の予定

- 六月二十七日（土） 〇土曜日公開授業
- 七月二日（木）～七日（火） 〇期末考査
- 七月八日（水）～十日（金） 〇特編6時間授業
- 七月十三日（月）～十六日（木） 〇球技大会
- 七月十五日（水）～十六日（木） 〇国スポ地区予選会 於：上尾
- 七月十七日（金） 〇終業式
- 七月二十日（月） 〇海の日 〇遠征予定（短長距離） 於：森林公園
- 七月二十四日（金） 〇学校説明会・部活動体験